

確定拠出年金レコードキーピング基幹システム更新のお知らせ ～お客さま向けサービス基盤の拡充および利便性の向上～

SBI ベネフィット・システムズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:松井真治、以下「当社」)は、今後も益々の普及が見込まれる確定拠出年金のサービスを安定してご提供するため、サービス基盤の機能拡充および利便性の向上を目的とした確定拠出年金記録関連運営管理(レコードキーピング)の基幹システムの全面リニューアルを 2025 年 5 月 7 日(水)に実施いたしました。

1. 更新の背景

皆さまのお引き立てにより、確定拠出年金の記録関連運営管理機関として当社が受託している企業事業所数・加入者等数ともに着実に増加しております。(2025 年 3 月末時点:17,460 社、1,358,118 人)

企業型確定拠出年金および個人型確定拠出年金(iDeCo)に対する社会的関心が高まっている中、今後も加入者等は継続して増加することが見込まれ、また、確定拠出年金制度の法令改正等に対する迅速かつ適切な対応や、極めて多数のお客様の制度の利用および運営に係る事務の一層の効率化が求められることが予想されます。

これまでの当社基幹システムは、2002 年のサービス開始以来、処理能力向上やサービス面の充実を当社の創意工夫によって実現しつつ今日に至っておりますが、固有のプラットフォームであることから、スケーラビリティの確保、技術面・運用面での効率性においては課題があり、今後の更なる事業の成長とともに、お客さまのニーズに継続的に応えていくため、基幹システムの全面的な再構築が必要となってきました。

2. 更新の内容

(1) サービス基盤の拡充

機動的なスケーラビリティと冗長性確保のため、新しい基幹システムにおいては採用実績が多く、開発者も確保しやすいプログラム言語およびデータベースを採用するとともに、アプリケーション構造を API によるいわゆるシステム間疎結合に刷新し、柔軟性の高いものいたしました。併せて、先行して実施済みのメガクラ

ウドの 2 拠点(東京・大阪)での導入と合わせて、加入者等 300 万人規模の安定稼働体制を実現いたしました。

(2)利便性の向上の例

加入者等が自ら行う運用商品預け替え(スイッチング)について、営業日の午前 9 時^{※1}までに申込手続きが完了した場合、当日中に当該スイッチングの処理(売却商品の発注)を実施するよう仕様を変更いたしました。この仕様変更により、営業日の毎朝 9 時^{※1}まで、当日指図のスイッチングの申込みと前日に申込んだスイッチングの取消が可能となるため、金融市場の変化に応じた運用指図の一助となることが期待されます。

※1 SBI 証券の提供する運用商品(投資信託)では当日売却指図のスイッチングの申込みが営業日の午前 11 時まで可能となるものも一部ございます。

当社は、「顧客中心主義」の経営理念のもと、ミッションである「希望する全ての人に確定拠出年金を」を実現すべく、確定拠出年金制度の普及とお客さま向けサービスの向上に今後とも努めてまいります。

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

SBI ベネフィット・システムズ株式会社 総合企画部 小澤 03-6229-0068